

【限定便配布】宮城県産茶葉を使用した『伊達茶』のご提供について
～アイベックスエアラインズと宮城県の包括連携協定に基づく県産品の取り組み～

アイベックスエアラインズ株式会社(本社:東京都江東区・代表取締役社長:浅井孝男)は、株式会社矢部園茶舗(本社:宮城県塩釜市・代表取締役社長:矢部亨)の伊達茶を期間・便限定でアイベックスエアラインズ(以下IBEX)の機内にて無料でご提供いたします。

IBEXでは宮城県と包括連携協定(※1)を締結しており、同協定における「地域の魅力度向上施策」として、日本北限の茶畑で生産された宮城県産の単一茶農家が栽培した茶葉を100%使用して作られた伊達茶を機内ドリンクとして提供することといたしました。本物の日本茶の良さを宮城から全国に伝えたいという生産者・販売者の皆さまの思いを届けるため、また宮城県塩釜・石巻の活性化のため、伊達茶を全国にPRしてまいります。

【伊達茶】

伊達茶は北の茶畑特有の、香り漂うまろやかな茶の旨みを低温で長時間抽出してボトル一本に封じ込めたお茶です。ペットボトルのデザインは、伊達文化のひとつでもある「キリコ」をモチーフに北上川の清流と茶畑をデザインしました。石巻市桃生町の鹿島茶園でのお茶栽培は、政宗公の当時の想いを引き継ぐものです。政宗公が愛したであろう北の茶畑のとおきのおきの一番茶をお楽しみください。

IBEXは引き続き宮城県における地域振興の取り組みを行ってまいります。

記

1. サービス概要

- 1) 品物 伊達茶(350ml ペットボトル)の無料提供 (お客様1名様あたり1本まで)
- 2) 期間 2019年4月1日(月)～5月31日(金) (予定)
- 3) 路線・便 仙台～伊丹線 52便 (1日1便のみ)
- 4) その他 数量設定により、無くなり次第提供を終了いたしますので、予めご了承ください。
2019年6月以降の機内カタログ販売にて伊達茶、及び関連商品等を販売開始予定



アイベックスエアラインズ「CRJ700」



伊達茶

以上

※1 宮城県との包括連携協定について

IBEX は宮城県の活性化に向け、「インバウンドを含めた日本国内の地方間流動の更なる促進」という課題に対して、宮城県とIBEX 双方の強みを生かして協力しながら課題解決に積極的に対応していくための協定を、2018年1月25日に宮城県と締結しています。